

2/2	日	節分 大安
3	月	立春
8	土	こと始め 針供養 大安
11	火	建国記念の日
14	金	バレンタインデー 大安
18	火	雨水
20	木	大安
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
26	水	大安
3/1	土	春の全国火災予防運動(～7日)
3	月	ひな祭り 大安
5	水	啓蟄
9	日	大安

2月 シティ信金行事予定

- シティ信金写真会
8日 午前9時から 奈良西ノ京 薬師寺にて
- シティレディースクラブ「ランチコンサート」
12日 午前11時から 帝国ホテル大阪にて
出演者：ジャズピアニスト 藤村 宣 氏
- 内外情勢調査会 大阪シティ支部2月例会
13日 正午から 帝国ホテル大阪にて
講師：防衛研究所研究幹事 兵頭 慎治 氏
- 地元への奉仕活動(清掃)
全店舗で実施

シティ信金協賛行事予定

- 第52回 八尾市駅伝競走大会
9日(日) 午前9時 受付開始
久宝寺緑地陸上競技場にて
- てんま天神梅まつり
11日(火・祝)～3月2日(日)
大阪天満宮にて



幸せを招く黄色い花

福寿草

花の少ない冬の時期に花を咲かせ、夏までには枯れてしまう植物のことを「スプリング・エフェメラル」「春の妖精」と呼び、福寿草もその一つに挙げられます。国内では北海道から九州まで広く分布しており、人里に近いところでも大群生をつくるので目にする機会も多いと思います。早春に黄色い大輪花を咲かせ、晩春頃に落葉します。江戸時代には春を一番に告げる花として「福告ぐ草」と呼ばれ、「告ぐ」の部分が呼びにくかったこ

ともあり、開花時期が長いことから「長寿」の意味もこめて「寿」に変わって「福寿草」になったと言われています。南天と組み合わせたデザインも多く、これは「なんてん難転」から「難(災い)を転ずる」とされ福寿草と合わせることで「災い転じて福となす」という意味になるとされているからです。関西圏ではポンポン山(大阪府高槻市)や金剛山(奈良県御所市)、藤原岳(滋賀県東近江市)などで見ることが出来ます。

Monthly essay

昭和100年初笑い

昭和

和100年

竹馬の友も八十四

こう大書された年賀

状が届いた。趣味を同じくする大先輩からである。幼なじみも自分も今年84歳……。こもごもの思いに「昭和100年」の感慨が重なる。

大阪大空襲を母の背中で見たと。その記憶の持ち主がいまや80代半ば。昭和も「戦後」も遠くなりけり——思わずつぶやいた。

昭和に改元されたのは1926年12月25日。前日までの大正15年も含めて振り返ると興味深い。

〈5月 三越呉服店大阪支店と大丸呉服店が土足のまま買い物できるように／6月 あやめ池遊園地開園／7月 全国中等学校優勝野球大会甲子園大会歌発表／9月 日本航空、大阪―大連定期便開始(日本初の海外定期便)／9月 大阪―パリ間無

線電信開通／11月 大阪府庁舎落成(東区大手前)／11月 大阪市尋常小学校学区廃止決定／12月 十三公設市場開設

バラバラな顔ぶれが、「大阪の勢い」をよけいに感じさせる。そして、幅6^ミの御堂筋の拡張工事が始まったのもこの年だった。「飛行場でも作る気か」と反対されながら、幅44^ミ、南北4^キをつなぐ大幹線道路へと変身を遂げた。完成は昭和12年だが源は昭和の幕開けと一致する。

その御堂筋をめぐる記事が1月12日の毎日新聞に載った。「御堂筋ホコ天へ着々」。歩道を広げる工事はすでに始まっているが、流れを加速し、2037年に全面歩行者天国化をめざすという。昭和112年。完成100年の年である。

記事に添えられた完成イメージ図は、散策を楽しむ歩行者で埋まって公園そのもの。イチヨウ並木が美しい。100年を超

えて変化し続ける昭和のレガシィ(遺産)を見るにつけ、昭和は遠ざかりながらも「今」としつかりつながっていることを実感する。

大阪・関西万博が間もなく開幕する。半年間の入場者数が成否のバロメーターであることは間違いない。が、成果と記憶をどう継承し、発展につなげていくか。100年の視点も忘れな

いでおきたいと思う。

年賀状に戻る。はがき値上げも重なって、昨年以上に「賀状じまい」の通知が目立った。その中で、「90歳を期にやめた」方からの年賀状があつて驚いた。92歳賀状復活の弁はこうである。「まだしばらくは楽しく生きていたいと考えていますので、やめるのもどうかと考え直し、今年から復活させることにしました」。

昭和100年の初笑いだった。(わ)